

イエス・キリストの預言―空中携挙(再臨)―

荒らす憎むべき者が、聖なる場所に立つのを見たならば

(エルサレムが軍隊に包囲されるのを見たならば

そのときは、その滅亡が近づいたときとりなさい)

そのとき、ユダヤにいる人々は山へ逃げよ…

…そのときには、世の初めから現在に至るまで

かつてなく今後もないような大きな患難が起る

…その後、日は暗くなり、月はその光を放つことをやめ

星は空から落ち、天体は揺り動かされるであろう

…そのとき、大いなる力と栄光とをもって

人の子が天の雲に乗って来るのを、人々は見るとであろう

そのとき、彼はみ使いたちをつかわして、地のはてから

天のはてまで、四方からその選民を呼び集めるであろう

∞

…わたしはまた、新しい天と新しい地とを見た

先の天と地とは消え去り、海もなくなってしまった

見よ、神の幕屋が人と共にあり、神が人と共に住み、人は神の民となり

神自ら人と共にいまして、人の目から涙を全くぬぐいにとって下さる (ヨハネの黙示録)

・マタイの福音書 第24章
・マルコの福音書 第13章
・ルカの福音書 第21章
・テサロニケ人への手紙第一第4章)

【約 2000 年前にイエスが預言された終末期に起こる出来事 (概要)】

前兆～かつてない艱難 ➡	天変地異・空中携挙 ➡	新しい天地へ ➡
(福音書) ●戦争、疫病、飢饉、地震 ●国と国、民と民の敵対 ●恐怖な出来事、天の兆候 ●不法、不和、愛が冷える ●キリスト信者への迫害 ●ノアの時のような大津波 (黙示録) ●天使と悪魔の戦い ●獣-龍-にせ預言者の邪行 ●人の右手か額に 666 の刻印 ●七つの災害 ●ハルマゲドンの戦い ●激しい地震と雹の雨	(福音書) ➡荒らす憎むべき者が、立ってはならない所に立つとき… (エルサレムが軍隊に包囲されるとき…) その後、日は暗くなり、月は光を放たず、星は落ち、天体は揺り動かされる ➡そのとき 人の子のしるしが天に現れる 大いなる力と栄光とをもって 人の子が天の雲に乗って来る 大いなるラッパの音と共に 御使いたちが選民を呼び集む その日その時は神だけが知る	(福音書) ➡死んだ信者が復活、生者と共に雲に包まれ引き上げられ 空中で主に会う (黙示録) ➡天の軍勢が、悪魔を投獄・封印する ➡主の千年王国 ➡新しい天と地ー …神・人と共にいて 死もなく、悲哀も 叫びも、痛みもない 新しい世界にゆく

【イエスの忠告】

人に惑わされないように気をつけなさい。(大患難のその日)人々は山へ逃げよ。……目を覚ましていなさい。思いもかけないときに人の子は来る。相互に徳を高めよ。愛し、敬い、互いに平和に過ごしなさい。怠惰な者を戒め、小心な者を励まし、弱い者を助け、寛容でありなさい。善を求め、喜び、感謝し、絶えず祈りなさい。

キリストの祈り

あなた方は真理を知るだろう。そして真理はあなた方を自由にするであろう。
神は愛であり、愛は神である。愛によって私は癒し、愛によって私は生きる。



あなたは祈る時、自分の部屋に入り、
戸を閉じて、隠れた所においでになる
あなたの父に祈りなさい。
すると、隠れた事を見ておられるあな
たの父は、報いてくださるであろう。

天にいますわれらの父よ
御名があがめられますように
御国がきますように
みこころが天に行われるとおり
地にも行われますように
わたしたちの日ごとの食物を
きょうもお与えください
わたしたちに負債のある者を
ゆるしましたように
わたしたちの負債をも
おゆるしてください
わたしたちを試みに会わせないで
悪しき者からお救いください
(国と力と栄えとは永久に
あなたのものだからです…アーメン)
(マタイの福音書第6章6～13節)



(エッセネ派に伝わるイエスの「大地な
る母」の教え。病に苦しむ人々に、神
の掟は大自然の活動の中にあり、空
気の天使、水の天使、陽光の天使た
ちと接触して蘇る方法などを伝える。)

地上におられる私たちの母よ
み名が聖とされますように
み国が来ますように
みこころがあなたのなかと同じく
私たちのなかでなされますように
あなたが日々あなたに仕える
天使たちを遣わすように
私たちにも遣わしてください
私たちの罪をお許してください
私たちもあなたに対する
私たちのあらゆる罪を償います
私たちを病へと導かず
諸悪から救い出してください
大地と身体と健康は
あなたのものです…アーメン
(エッセネ派の平和福音書)